

地区懇談会におけるご意見・ご提案等(7/6上徳倉区公民館)

発言要旨	当日の回答要旨	回答者	補足
■南北道路整備計画について 南北道路もだいぶ整備が進んでいるが、徳倉地区を含めて今後の整備計画等を教えていただきたい。	南北道路ですと徳倉橋を含めた県道を県とともに進めている。それ以外の南北道路は玉川卸団地線が都市計画されており、50年以上手つかずであった。それを事業化しようと区画整理事業の手法を使ってやっておきたい。ただ、今のままだと、国道への接続が難しいといわれている。計画変更しながら、つくらなければならない。国道1号から役場前の道までしかないのだが、南進をして、町道6号線の第三架橋も含めてつながるような計画をつくり、実現にもっていききたいと今考えている。簡単にいくものではないが、着手しなければ実現はない。北からの国道1号から南進してきて卸団地までは今の計画変更で、またその計画を変更して南進させようとこれから取り組もうと考えている。 もう一つの南北道路として静岡医療センターの横の道路については、外原に貫ける橋が一応計画にはあるが、外原から沼津市への道が消えてしまう。町道2号線については、計画を廃止しようと考えている。町道3号線までの道路を今30mの計画であるが、一度計画を廃止して、新たに幅を狭くしてと考えている。	町長	
■海拔表示の確認について 町内各所に海拔表示があるが、上徳倉区公民館が海拔9.6m、南へ100m先の十字路が15mとなっている。どうしてこんなに差があるのか教えていただきたい。	間違いがはっきりしていると思います。現場を確認し正確なものをつけるよう指示します。	町長	7月8日に現場を確認したところ、既存の設置看板の表示は全て「標高」が記載されており、およそ9.2m～9.6mとなっています。問題となっている浅間神社付近やパチンコアトム付近の表示につきましては、14m～15mとなっており、こちらは、平成31年2月に新たに看板を付け替え、「海拔」を表示したものとなっております。今後、表示の統一を図るための方法を検討してまいります。
■ハザードマップの設置について 防災センターへ寄った際、ハザードマップをくださいといったがありませんでした。	ハザードマップが防災センターへ置いていないとしたら恥ずかしいです。置かせていただきます。	町長	7月8日防災センターにハザードマップがあることを確認し、さらに部数を追加いたしました。
■本城山の整備計画について ジオサイトである丸池と本城山について、丸池は先日整備がされた。本城山は矢崎の方から登ると草がいっぱいで恥ずかしい状態である。整備計画等があるのかお伺いしたい。	本城山は落石等があり、平成12～15年くらいに1度整備をした。その後、アスレチックを撤去した経緯がある。今まで、柿田川公園、丸池と整備をしたので、次は本城山公園の順番となると考える。都市計画課へ伝え、今後の計画を立てるように調整したいと考える。	総務課長	本城山公園については、地域の方々からご指摘をいただいております。町も状況を把握しております。今後の本城山公園の整備につきましては、財政状況を勘案の上、他の公園の整備と調整を図りながら計画的な公園整備等について検討してまいります。 具体的な整備計画が決まるまでの間は、大規模な整備に着手できませんが、雑草や樹木管理、遊歩道等を地域住民の皆様が使い易いよう適切な施設の維持管理に努めてまいります。
■防災ラジオの配布について 徳倉地区は土砂災害警戒区域に指定されている宅地がいくつかある。防災ラジオはおそらく1家に1台持っていると思うが、日常生活は1階、寝室は2階というお宅が多いと思う。寝室とリビングに1台ずつ置けるよう、2台目については、その警戒区域に含まれるお宅には、町の方から支援や補助をしていただけたらと思う。	現在、町では防災無線のデジタル化をしている。現在の防災ラジオはデジタル放送を受信できない。ただし、防災無線はデジタルとアナログ両方受信できるので、アナログ放送している間は現在の防災ラジオは聴ける。いつまで聴けるかは別に回答させていただきます。 ラジオの2台目については、アナログであり生産がストップしている。8,000円のところ1,000円で配布させていただいており、町の負担が大きいので、1家に1台としたものである。ご理解願いたい。	町長	アナログ放送の使用期限は、令和4年11月までとなっておりますが、現在当町においては、同報無線のデジタル化工事を行っており、デジタル放送への移行期間として概ね10年程度の継続使用を認めていただいております。 そのため、現在ご使用の防災ラジオは、工事後もお使いいただくことが可能ですが、防災ラジオが故障等した場合は、新たにデジタル対応の個別受信機を同程度のご負担にてご購入いただくか、現在整備している同報無線の内容を文字・音声で確認できる防災アプリをスマートフォンにダウンロードし放送内容を確認していただくこととなります。 なお、防災ラジオの無料配布は、現在実施しておらず、必要とされる方が購入している状況にあり、1家で2台購入されている方もおります。また、「自らの命は自ら守る」という国の基本姿勢からも、現在のところ2台目の配布等は考えておりません。

■「土地利用の見直し」とは 「まちづくりビジョン」の中に「土地利用の見直しと都市計画道路の整備」とある。「土地利用の見直し」とは何か。	先程、卸団地周辺の土地利用を区画整理等を活用していきたいと話をしていただいた。実際には、市街化区域と市街化調整区域の話になってくると思うが、国では市街化区域を逆線引きする方向で動いている。人口が減っていくので、市街地を増やしていく方向性は出ていると聞いている。ただ清水町など東部地域については、逆線引き前の形でなんとかすべり込んでいきたいが、本町でできるかどうかはわからないが、努力していきたいと思う。企業用地や宅地を増やしていければと考えている。	町長	
■防災ラジオについて 静岡市では5,000円のもっと性能のよいFM、Wi-Fiにつながるラジオを2,000円で市民全員に分けているとのこと。	デジタル化すれば同様にデジタルの受信ができるので、また考えていきたい。	町長	静岡市では防災ラジオを1世帯1台として、2,000円で販売しています。災害時は、国が発信する緊急情報を自動放送します。通常時はFM放送3局、AM放送3局の計6局お聴きいただけます。
■沼津商業高校の改築等、今後の計画について 沼津商業高校は施設も老朽化し、西側の山が傾斜地で危険区域になっている。これからどうするかということを県では検討に入ったという情報です。区としても西ブロックの防災倉庫を置かせていただいたり、防災訓練等のもやらせていただいている。町の方もマンホールトイレの整備の話があり、学校に相談したところ、今後の計画もあるので、保留となっていると聞きました。現在、町が今後の沼津商業高校の計画をどのあたりまで把握されているのか、知り得た情報をできるだけ、地元に提供していただきたい。 また、計画策定の際に地元の要望も入れていただきたいと考えているので、現段階で町が把握している沼津商業高校の情報をお聞かせいただきたい。	申し訳ありません。私たちもまったくわかっていないのが現状。マンホールトイレをどこにつくらせていただけるかを伺ったところ、今後計画があるので、その後にしていただきたいといわれているだけで、その後の話は聞いていない。ただ、移転をすることはないと聞いている。つかんだ情報を教えるようにする。現在、相談をされていないが、校長先生にも話しをしてみたいと思う。	町長	今後、何か情報が入り次第、お知らせいたします。
■徳倉橋整備の完成時期について 現在、徳倉橋の横に歩道橋をつくっています。若干の地権者が反対していると聞いているが、町として答えられる範囲で、どれくらいまでできるのか。	当初計画では現在の橋と新設歩道橋との離隔がそれ程離れていなかったのですが、現在の道路用地はその時の計画で地権者様の協力をいただき買収済みである。 その後、実際に歩道橋を作るにあたり国と県が再度協議した結果、現在の橋との離隔を下流側にもう少し離さなければならなくなった。 よって、追加買収が必要になり、現在、町は県とともに（湯川側の）用地交渉に鋭意努力している。 新設の歩道橋の幅員は3m、河川に関係する工事は渇水期（秋～春）のみでしか作業ができないなどの工事期間の規制もあり、完成時期は、当初は平成30年代前半を目標としていたが、若干遅れている。	町長	
■狩野川の浚渫工事の要望について 狩野川の本城山の下の部分から長沢のあたり、本城山の南側の部分は中州ができているようだ。昨今の水害を見ていると水が詰まりやすく、橋ができるとなおさら流量が増えるのではないかと思います、安全面からも浚渫工事を県・国へ要望していただきたい。	浚渫工事は今長沢付近を行っている。国土交通省の予算が確保でき、浚渫工事と黄瀬川の堤防整備を行っている。引き続き要望をしたいと思っている。	町長	
■狩野川サイクリングコースの整備について 観光面での狩野川について。友人が自転車で乗っているが、「ライド&ライド伊豆狩野川」に参加し楽しかったようだ。現在、本城山の下は普通の道を通らざるを得ない。例えば、沼津市の土手まで繋げるとか、観光的にも本城山をステーションするなど、インスタ映えする場所だと思う。	清水町は徳倉橋から下へいって香貫大橋までの間がない。この区間県の方から町道を指定しましたよと話はしてくれてますけど、できればあればいいなと思う一人である。最終的に山々下の県道のところがネックになってしまうのか。町屋のところまでは町道を行ける、また、堤防をつくる計画となっている。外原区に向かっては官地が1m近くあるのでそれを活用すればできないかなかなと思っている。県と話をしていきたいと思う。	町長	
■町道753号線の拡幅について 徳倉橋を西に行き、以前、北泉堂があった交差点、町道753号線の整備のことで聞きたいが、車がすれ違うことができなく側溝の上に溝蓋かけてやっとすれ違える状態となっている。道路の拡張ができないか。	町では県道を付け替えて町道6号線を整備していただいており、県が道路を広げる可能性はゼロだと思う。道路は土地だと思うので、皆様のご協力を得られれば交通の利便性を高めることから町もやっていかなければならないと思う。	町長	

■町の年間日程の決定時期について 町の年間行事日程はいつ決まるのか。上徳倉区の文化祭が今回、町の芸術祭と重なってしまった。地域交流センターに借用しなければならないものがあり、できる限り区の総会に間に合うように日程を教えてくださいたらと思う。	4月の頭には日程は決まっているはずですので、上徳倉区の総会前にお手数ですが連絡をしていただき確認をお願いします。	町長	
■江川の浚渫工事について 近年に江川の一部の浚渫を行っていただいた。工法的には逆ではないかと思う。工事を着手する位置が県道の港線の南に下っていくが、途中からやっても上流からの浚渫は解消されない。下水道の設備整備が進んでおり、以前の江川の水質とはまったく違う状況になっている。このようなところを守るには、河川の中をきれいにしていかなければならないので、この後の計画がどのようになっているのか教えてください。	江川の改修にかかる計画は担当課から答えさせていただきます。川の改修は通常は下流からやるんですよね、確か。地権者からご理解が得られないなど事情があるときは違うかもしれませんが。下水道の整備が進んで確かに水の性質が良くなってきているので浚渫をすべきであると個人的にも思う。	町長	河川の適正な流れを確保するため、堆積土砂の状況により適切な時期に浚渫を行ってまいります。(現地確認済み)
●町民体育大会の今後に対する町の考えは 2年くらい前に町民体育大会のやり方が変わると聞きましたが、今後の町として町民体育大会についてどのようにお考えか。	町民体育大会については、前区長会長の時に各区長からご意見をいただき、確か14区が回答したと思うが、7区が今までどおりでよいのではないか、3区がやらない方がよいのでは、4区が競技を減らしても続けた方がよいという結果だったと思います。 町としては町民の皆さんがあれだけ集まるイベントがないということであるので、できれば続けたいと思っている。 現在、区の体育大会も中止になっている事実がある。役員の皆さんは大変であることは十分承知しているが、地区の役員の皆さんが集まり、地域の絆を強くしていただいて、いざというときに顔が見えていると役に立つと思うので、そのような機会は失って欲しくないと思う。	町長	区長会アンケート結果(15区) 現状どおり 6区 現状の内容を変えて行う 2区 廃止する 2区 廃止するが他行事を行う 5区
●次回地区懇談会の開催時期等について 第2回目の地区懇談会はいつごろ開催するのか。	秋にできるかなと思っている。毎年1回、春ないし秋にはやろうと思っている。次回は全区まわりたいと考えており、そこはお約束はできませんけど、年1回必ず開催し、町民の皆様のご意見を町政運営に反映させていただきたいと思う。	町長	